

# 学生の起業意識 58カ国中で最低

## 土壌づくりが重要に

大学が起業家教育に力を入れる半面、学生の起業意識は低い。スイスのサンガレン大学などが58カ国の約26万7千人の大学生を対象に2月から7月にかけて実

施した起業意識の調査レポート「GUESS2021」によると、日本の学生の起業意識は最下位。法政大学の田路則子教授は「自分でもできるはずという『自己効力感』が高まらないと起業意識も強まらない」と分析する。

自己効力感を高めるためには周囲の環境づくりも重要だ。身近な人が実際に起業をしていると、自分でもできるかもしれないと感じる。横浜市立大の芦沢准教授は「起業は選ばれた人だ

けがする特別なことではなく、自分の身近なことという意識醸成も必要」と語る。

在学中に起業した早稲田大学博士後期課程2年の松広航さん（27）は「隣で論文を書いていた研究室の先輩に誘われたのがきっかけ」と話す。学生の挑戦意欲を自然と引き出す環境づくりも求められている。

（杉山恵子）